

# 自治体における幼保小接続の取組状況に関する プラットフォームの在り方に関する調査研究報告書

---

2023年 1月31日

凸版印刷株式会社

# もくじ

	項目	P
(1)	調査研究の背景及び目的	2
1	調査研究の背景及び目的	3
(2)	デスクリサーチについて	4
1	デスクリサーチの概要	5
2	報告書ページの構成に関して	6
(3)	WEBサイト構築について	7
1	WEBサイト構築の概要	8
2	与件の整理	9
3	デスクリサーチ結果分析	10
4	画面設計に向けた他社サイト事例分析	11
5	画面構成案制作	12-13
6	幼保小関係者ヒアリング	14
7	デザイン制作	15
(4)	本事業全体の総括	16
1	本事業全体の総括	17

# (1) 調査研究の背景及び目的

本事業では、各自治体の幼保小の接続に関する取組状況を把握するため、各自治体のホームページより当該情報を収集する【デスクリサーチ】を実施し、それを一元的に集約・整理・提供するプラットフォームの構築にむけて、デザイン案を作成しました。

### □これまでの取り組み

幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領の整合性を確保するとともに、小学校との接続期の連携の手がかりとして「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を示すなどしてきました。



### □現状

連携進捗状況は自治体によりバラツキがあり、各自治体の幼保小接続の取り組み実態を把握できていないという現状がありました。



### ■本事業の実施内容

①各自治体のホームページより幼保小の接続に関する取組状況を網羅的に収集し状況を把握するための【デスクリサーチ】を実施しました。

②収集した情報を一元的に集約・整理・提供するプラットフォームの仕組み構築にむけて、デザイン案を作成しました。

## (2) デスクリサーチについて

## 1、デスクリサーチの概要

**「自治体における幼保小の接続に関する取組を一元的に集約・整理・提供するプラットフォームの仕組み」作成に向けて、【デスクリサーチ】を実施し、各自治体のホームページより幼保小の接続に関する取組状況を網羅的に収集し状況を把握する事を目的としております。**

### ①自治体の取り組み状況調査

#### <調査項目>

【デスクリサーチ】では、各自治体のホームページに掲載されている幼保小の接続に関する取組について、以下5つのカテゴリーに分けて情報収集を行いました。

本報告書では、自治体毎に、ホームページに掲載があったカテゴリーのみ内容を記載しております。

- ①会議・検討会⇒会議や検討会、シンポジウム、意見交換会など
- ②基本計画・方針⇒自治体で定める大綱的な計画や方針など
- ③調査⇒幼保小接続や交流、接続カリキュラム等の実施状況の把握を目的とした実態調査など
- ④研修⇒幼保小接続強化のために幼稚園教諭、保育士、保育教諭、小学校教員などを対象とした研修など
- ⑤進め方・事例⇒手引きやカリキュラム、実践事例、モデル事業など

#### <幼児期の終わりまでに育ってほしい姿（10の姿）>

⑤進め方・事例のみ、取組（掲載）内容に「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10の姿)」が明記されているか確認し、明記されている場合は、『※「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の明記有り』と掲載しております。

#### <調査対象>

47都道府県および20政令指定都市の合計67の自治体の以下部局のホームページを調査対象としております。

- ①幼児教育担当部局（首長部局／教育委員会）
- ②幼児教育センター
- ③小学校教育担当部局

#### <記載内容>

本報告書の記載内容は2022年11月調査時点の情報を記載しております。

また、各自治体へ掲載許可の取得作業を実施し、掲載許諾が得られた内容のみ記載しております。

### ②掲載許可の取得

【デスクリサーチ】を実施後、プラットフォームへの掲載に向けて、当該自治体へ郵送もしくはメールにて案内状を送付し、本報告書およびプラットフォームへの取組事例掲載許可の取得作業を実施いたしました。



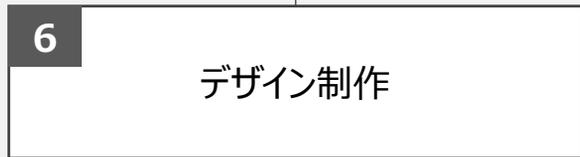
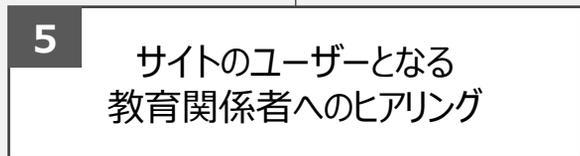
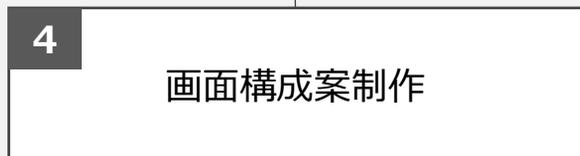
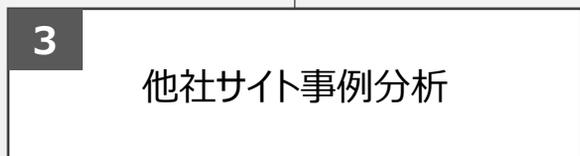
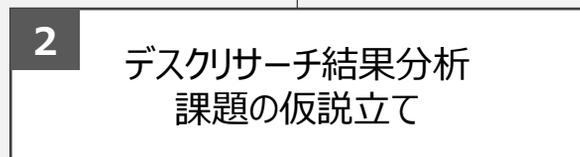
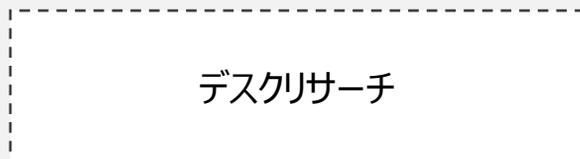
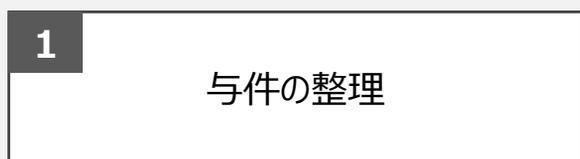
## (3) WEBサイト構築について

# 1、WEBサイト構築の概要

事前資料や文部科学省様との面談による与件の整理とデスクリサーチから得られた発見事項や他社サイト事例分析・仮説を基に画面構成案を制作。

画面構成案を基にサイトのユーザーとなる教育関係者へのヒアリングを行い、仮説の検証やいただいた意見を基に画面構成案に改修を加えデザインを制作しました。

## WEBサイトデザイン構築の流れ



1～5の結果をWEBサイトデザインに反映させています。

次ページよりWEBサイトデザインへ反映させた内容を記載しています。

## 2、与件の整理

事前資料や面談によりいただいた与件を基にしてデザイン制作における要件を整理しました。

ターゲット	メイン	自治体の幼児教育、小学校教育担当者
	サブ	幼稚園・保育所・認定こども園の園長、小学校校長
幼保小接続 推進における問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各自治体の幼保小接続に関する取組状況を相互に把握できていない</li> <li>●半数以上の市町村において、行事の交流等にとどまり、カリキュラムの編成・実施が行われていない</li> </ul>	
達成させたい ゴール	各自治体において、他自治体の取組も参考にした 架け橋期のカリキュラムの編成・実施	



目的	①各自治体の取組状況の集約・整理
	②カリキュラム編成の手掛かりとなる情報の提供



目標	幼保小接続に関する取組を進める上での参考情報が検索できるWEBサイトを構築するにあたり、ターゲットニーズを汲んだサイトの画面設計及びトップページのデザインを検討する
----	--



主な施策	<ul style="list-style-type: none"> <li>●デスクリサーチ分析結果を加味した画面構成案の検討</li> <li>●幼保小接続関係者へのヒアリングによるニーズやサイト機能の把握</li> <li>●デザイン案の検討</li> </ul>
制約事項	構築するWEBサイトは、文部科学省サイト内に1つのコンテンツとして設置されるため、JIS8341-3（2016）のAAに準拠できるように過剰な機能を適応せず、既存の文部科学省サイト内になじむデザインの検討が必要になる。

### 3、デスクリサーチ結果分析

各自治体の掲載情報を調査したデスクリサーチ結果を分析し、掲載の傾向や想定するユーザーなどの結果や仮説を得ました。

### 調査・分析結果と画面構成案への反映方法

#### デスクリサーチ結果の分析：幼保小接続に関する取組

デスクリサーチのカテゴリ分類						業務内容（想定）における再分類		該当するファクトデータ		ターゲット（誰が）						問題（仮説）との関連付け	
会議 検討会	調査	基本計画 方針	研修	カリキュ ラム	進め方 事例	大分類	小分類	コンテンツ例		教育 委員会	協賛ご 担当課	園長 (幼保こ)	小学校 教諭	保育士 幼稚園教諭	推進における悩み	求める情報・探し方	
●						調べる (調査・評価・分析など)	実施調査	※2023年度 横浜南地区幼小接続・連携に関する調査 2023	12/26	●	●	●	●	●	●調査の進捗がわからない ●アンケート回収率が低い ●コアアジェンダ・アワード項目がわからない ●どのような調査項目で実施しているのか？ ●どのような調査項目を想定しているのか？ ●どのように実施結果をまとめているのか？ など	当該情報にしようなアジェンダの人は ●どんな内容で実施しているのか？ ●どんな内容で実施しているのか？ ●どんな内容で実施しているのか？ ●どんな内容で実施しているのか？ ●どんな内容で実施しているのか？ など	
							幼児教育調査	※2023年度幼児教育調査実施	12/26	●	●	●	●	●			
						議論する (基本計画・方針など)	連携状況調査	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●	●カリキュラム策定に向けた進め方が分からない ●協賛の役割や連携の進め方が分からない ●協議の進捗が不明 ●協議の進捗が不明 ●協議の進捗が不明 など	当該情報にしようなアジェンダの人は ●どんな内容で実施しているのか？ ●どんな内容で実施しているのか？ ●どんな内容で実施しているのか？ ●どんな内容で実施しているのか？ ●どんな内容で実施しているのか？ など	
							評価・分析	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●			
							委員会	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●			
							会議	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●			
							審議会	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●			
							協議会	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●			
							検討会議	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●			
							連絡会議	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●			
							シンポジウム	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●			
							研究会	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●			
						作る・まとめる (計画書・プログラム・冊子など)	シンポジウム	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●	●資料に活用するまで内容が読めない ●資料の活用が難しい ●資料の活用が難しい ●資料の活用が難しい ●資料の活用が難しい など	当該情報にしようなアジェンダの人は ●どんな内容で実施しているのか？ ●どんな内容で実施しているのか？ ●どんな内容で実施しているのか？ ●どんな内容で実施しているのか？ ●どんな内容で実施しているのか？ など	
							教育サミット	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●			
							研究委員会	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●			
							計画	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●			
							指針	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●			
							モデル事業	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●			
							プログラム	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●			
							プロジェクト	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●			
							カリキュラム	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●			
							パンフレット	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●			
						リーフレット	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●				
						プラン	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●				
						ハンドブック	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●				
						手引き	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●				
						しおり	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●				
						事例集	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●				
						連携	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●				
						研修	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●				
						フィールド研修	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●				
						長期派遣	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●				
						セミナー	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●				
						講座	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●				
						ワークショップ	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●				
						意見交換会	※2023年度「第一の児童」連携状況調査	12/26	●	●	●	●	●				



No.	ファクト	考察	示唆
1	会議、調査、計画、カリキュラム作成、事例など自治体を横断したある程度共通のテーマが存在する。	ユーザーが情報を探す際に、共通の検索軸として案内すれば検索しやすいのではないだろうか。	取組内容に則した情報をテーマカットで案内する。 → A
2	自治体ごとと資料のまとめ方は異なるため、似たテーマでの資料でも掲載されている情報量や粒度が異なる。	求めている情報が掲載されているかどうか、予め把握できると検索しやすいのではないだろうか。	資料の分野や内容をサイト内で紹介する。 → B
3	各自治体が会議、計画、カリキュラムなどのテーマごとの資料を公開している。	ユーザーが情報収集の際に、各テーマでどの資料を参考とするべきか、迷ってしまうのではないだろうか。	各テーマでどの資料が参考になりそうか、ユーザーが判断できる指標を案内する。 → C
3	多くの自治体がかリキュラム等の幼保小接続に関する取組資料をWEBサイトにPDF資料として公開している。	他自治体の取組内容の資料が、サイトにアクセスしなくても探せるほうが情報収集が効率的なのではないだろうか。	求めている情報にできるだけ最短のステップで到達できるUIで案内をする。 → D

## 4、画面設計に向けた他社サイト事例分析

デスクリサーチから得られた仮説を元に、ターゲットの課題を本サイトで解決するための必要なサイトの見せ方や機能を分析しました。

### デザイン制作で検討する機能・要素

#### A 多様な検索軸の案内・タグ付け



参考：野村総研 (<https://www.nri.com/jp/knowledge>)

さまざまなコンテンツカットでの情報検索ができるため、探したいテーマが既にある場合の情報収集に役立つ。

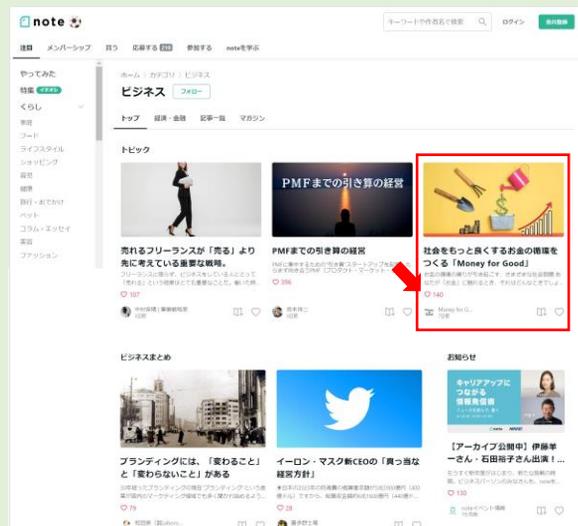
#### B コンテンツ概要の紹介



参考：野村総研 (<https://www.nri.com/jp/knowledge>)

概要説明で資料の内容が予め把握できるため、効率的に情報を検索できる。

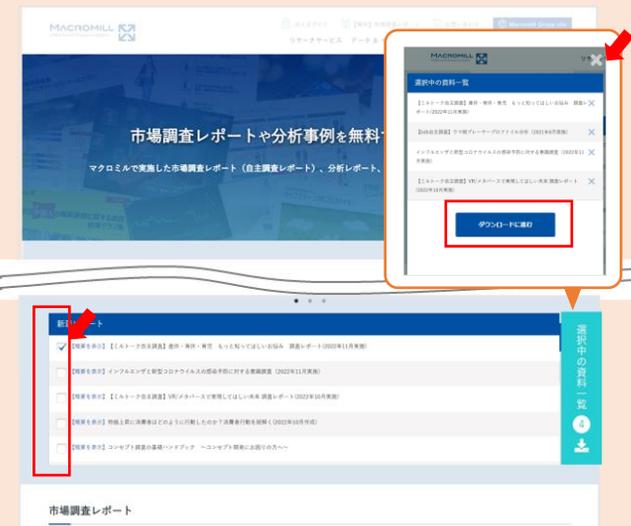
#### C いいね数の表示



参考：note (<https://note.com/topic/business>)

資料が役立つかどうか、「いいね」の数値で示されることで、資料の貢献度がわかり、資料検索の参考になる。

#### D 資料一括選択・ダウンロード



参考：野村総研 (<https://www.nri.com/jp/knowledge>)

各自治体の掲載ページにアクセスしなくても、一括でダウンロードでき、情報収集が効率的に進められる。

# 5、画面構成案制作

与件の整理・サイト要件検討、デスクリサーチ結果分析、他社サイト事例分析を基に、基本案・拡張案の2案で画面構成案を制作しました。

## ①画面構成案イメージ **基本案**

### トップ

この画面は、サイトのトップページを構成する。上部にはナビゲーションメニューと検索機能があり、中央には「調べる（調査・評価・分析など）」のコンテンツ一覧が並び、下部には「人気のコンテンツ」や「幼児小接続に関する取り組み例を募集しています」という募集案内が配置されている。

### カテゴリ別コンテンツ一覧

この画面は、カテゴリ別のコンテンツ一覧ページ。検索条件（目的、地域）に基づいて、北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州沖縄、政令指定都市などの地域別にコンテンツがリストアップされている。

### コンテンツ概要

この画面は、特定のコンテンツの概要ページ。プログラムの目的、実施内容、対象年齢、実施期間などの詳細情報が提供されており、右側には「お問い合わせ」のボタンが配置されている。

**サイトの考え方**

- 本サイトにおける一般的なユースケースを忠実に適応し、既存の文科省配下のサイトで実装が可能と推察される範囲でのUIを想定した。
- ターゲット（自治体・幼児小接続担当者と幼保こ関係者）ごとにメニューを分けて案内。検索カテゴリ（目的、テーマ、カリキュラム、地域）をボタン、リンク、タグで案内。
- 情報収集時の参考として、「新着コンテンツ」と「人気のコンテンツ」を設置。
- コンテンツ表示はリスト形式で検索カテゴリとタグを紐づける。
- コンテンツ概要ページでは、情報を効率よく収集するために、リンク案内に加えて概要説明エリアを設ける。

A	多様な検索軸の案内・タグ付け
B	コンテンツ概要の紹介
C	いいね数の表示
D	資料一括選択・ダウンロード

# 5、画面構成案制作

与件の整理・サイト要件検討、デスクリサーチ結果分析、他社サイト事例分析を基に、基本案・拡張案の2案で画面構成案を制作しました。

## ②画面構成案イメージ **拡張案**

### トップ

### カテゴリ別コンテンツ一覧

### コンテンツ概要

A	多様な検索軸の案内・タグ付け
B	コンテンツ概要の紹介
C	いいね数の表示
D	資料一括選択・ダウンロード

### サイトの考え方

- 基本案にプラスで一般消費者向けに搭載される検索機能などを盛り込むことでサイトの利便性向上や利用促進を図る。
- 資料はサイトからダウンロードできる想定とする。
- コンテンツ表示は基本案の要素に加えて、サムネイル画像を表示し左右スクロールでの複数表示させることで、検索利便性を訴求。直感的な操作で素早く確認できるようにする。
- 気になった資料を選択（チェックをつける）することで、ページ横断的にカートに資料が記録され、一括ダウンロードが可能。
- カテゴリ別コンテンツ一覧ページでは、並び替えや絞り込み検索機能（更新日や都道府県、キーワードでの検索）を実装し、複数の検索軸での情報収集を実現。

## 6、幼保小関係者ヒアリング

サイトのユーザーとなる教育関係者へのヒアリングで、実務での情報収集方法や画面構成案への意見をいただきました。

### ヒアリング項目

#### 幼保小接続での携わり方

- ・幼保小接続での携わり方
- ・推進にあたっての情報収集の必要性
- ・情報収集における問題点

#### 幼保小接続の業務内容と悩み

- ・情報収集時の問題解決への貢献度
- ・画面構成案に盛り込んだ機能の必要性
- ・その他必要な機能のご要望

### 調査・分析結果とデザインへの反映方法

No.	ヒアリング結果	考察・仮説	デザインへの反映方法
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自治体担当者</li> </ul> ユーザーは明確な目的をもって情報を探しているので、利用目的を提案する「目的から探す」軸は不要。	「目的から探す」を設定しても、ユーザーに利用されることが少ないと考えられる。	「目的から探す」軸を廃止する。
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自治体担当者／幼稚園園長</li> </ul> 自治体や幼保の関係者のみでなく、小学校の先生や、保護者が閲覧できるようなページがあると良い。	小学校の先生や保護者への理解を促すサイトとして、自治体が本サイトを使用するケースも考えられる。	メニューを「自治体の方」「幼稚園・保育園・小学校の方」「保護者の方」の3ターゲットで分けて案内する。
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自治体担当者</li> </ul> 近隣自治体や特定の自治体の取組を参考にする場合はあるので、「地域から探す」は必要。	任意の自治体を地域から探したいニーズがあると考えられる。	「地域から探す」は都道府県レベルと政令指定都市レベルで検索軸として掲載する。
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自治体担当者</li> </ul> コンテンツが人気順や新着順で案内されていると、参考にしたいコンテンツを探するときの参考になる。	人気度や更新順での案内は、自治体の情報収集の際に見るべきコンテンツの参考になると考えられる。	「新着コンテンツ」と「人気のコンテンツ」は掲載する。
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自治体担当者</li> </ul> 自治体のWEBサイトにアクセスする前の概要説明は参考になるが、記載文言の検討での負荷が懸念。	コンテンツの追加ごとに、掲載文言の検討を各自治体に依頼すると担当者への負担と時間がかかり現実的ではない。	概要ページは設けず、リンクのクリックで自治体のWEBサイトに直接遷移するページ設計とする。
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自治体担当者</li> </ul> 資料ダウンロードが一括できると便利だが、掲載許諾を都度とる負担のや掲載不可の場合も対応が懸念。	掲載許諾での業務負担と、掲載許諾が取れない場合のコンテンツ案内が分かれてしまう点で資料ダウンロード機能は現実的ではない。	本サイトでは自治体の該当ページへのURL案内にとどめ、資料のダウンロード機能は実装しない。
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自治体担当者</li> </ul> 資料サムネイル画像の掲載は視覚情報も加わり便利だが、画像の掲載許諾の面での対応が懸念。	掲載許諾での業務負担と、掲載許諾が取れない場合のコンテンツ案内が分かれてしまう点で資料のサムネイル画像掲載は現実的ではない。	サムネイル画像の掲載は見送る。
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自治体担当者</li> </ul> いいね数は、コンテンツ反響の分析で参考にはなるが、情報収集時の参考にする理由としては基準が曖昧。	いいね、の基準は人によって異なるため、明確な基準が示せないにも関わらず案内すると、情報収集の妨げになる懸念がある。	いいね数の掲載は見送る。

# 7、デザイン制作

幼保小関係者へのヒアリングより得られたユースケースや画面構成案へのご意見を基に基本案を採用して修正を加えました。

## ①デザインコンセプト

- **基本案\_1** 幼児の元気さ、かわいらしさをイメージしたオレンジカラーや丸みのあるフォントを使用。メインビジュアルは「学び」や「希望」から音符・鉛筆などをモチーフに、線でつなぎ「学びの連続」を表現。
- **基本案\_2** 幼保小接続推進の自治体担当者や幼保こ園の閲覧を想定し、落ち着きがありつつもやわらかい印象のブルートーンを使用。メインビジュアルは「知の共有（事例のシェアなど）」から開いた本をモチーフとして採用。モチーフをドット絵にすることで、知の広がり表現。

## ②WEBサイトデザイン

基本案\_1



基本案\_2



### 2 タブ分け

「自治体の方」「幼稚園・保育園・小学校の方」「保護者の方」の3ターゲットにタブ分けし、案内することで情報を探しやすくする。  
各ターゲットごとに情報の優先度が異なるので、案内するコンテンツを変える

- 例)
- 幼稚園・保育園・小学校の方  
→取組事例や研修を中心に案内
  - 保護者  
→取組事例やカリキュラムを中心に案内

### 3 地域から探す

都道府県レベルと政令指定都市レベルで検索軸として掲載する。

### 4 新着コンテンツ・人気のコンテンツ

新着コンテンツは更新日（幼保小接続情報サイトへの追加日）順に掲載する

人気コンテンツは閲覧数の多い順に掲載する

## (4) 本事業全体の総括

本事業では、幼保小の接続に関する取組状況を収集する【デスクリサーチ】を実施し、取り組み状況の結果分析をもとにプラットフォーム構築案を作成した。さらに、ターゲットユーザーからの改善案をもとに最終デザイン2案を制作しました。

### ①デスクリサーチ

67自治体に対して5つのカテゴリー（①会議・検討会②基本計画・方針③調査④研修⑤進め方・事例）に関するデスクリサーチを実施した結果、5つのカテゴリー全てについて掲載している自治体は、「長野県」「さいたま市」「千葉市」の3つの自治体でした。

### ②デスクリサーチ結果の分析

調査対象の67自治体をベースに各種カテゴリーの掲載割合についてみると、「進め方・事例」についての掲載割合が最も多い。「基本計画・方針」「研修」「会議・検討会」は半数程度の自治体が掲載しているが、「調査」は他のカテゴリーに比べると掲載割合は少ない結果となりました。

### ③掲載許諾の取得

プラットフォームへの掲載許諾は101件中89件の自治体担当者から許諾を取得しました。

### ④プラットフォーム構成の検討

事前調査結果より各自治体などの情報公開方法や内容に関して分析し、プラットフォームの構成を検討、4つの制作方針を決定しました。

- ①会議、調査、計画、カリキュラム作成、事例の5つのテーマで分類
- ②幼保小接続に関わるターゲットごとに分けて取り組みを案内
- ③各テーマでどの資料が参考になりそうか、ユーザーが判断できる指標で案内
- ④他自治体の取り組み内容の資料にできるだけ最短のステップで到達できるようUIで案内

### ⑤ターゲットへのヒアリング調査

ターゲットユーザーへのヒアリングを行い「自治体や幼保の関係者のみでなく、小学校の先生や、保護者が閲覧できるようなページがあると良い」等様々な改善点を得ました。

### ②最終デザイン2案を作成

幼保小関係者へのヒアリングより得られたユースケースや画面構成案へのご意見を基に基本案を採用して修正を加え、最終デザインを制作しました。

※本報告書は、文部科学省の「自治体における幼保小接続の取組状況に関するプラットフォームの在り方に関する調査研究事業」の委託費による委託業務として、＜凸版印刷株式会社＞が実施した令和4年度自治体における幼保小接続の取組状況に関するプラットフォームの在り方に関する調査研究事業の成果を取りまとめたものです。

したがって、本報告書の複製、転載、引用等には文部科学省の承諾が必要です。